

< 共同研究および企業からの研究助成 >

(2010年6月現在:事務局把握分)

※各応募者およびその所属する法人・団体等の名称・職位等につきましては、当該ビジネスプラン応募時の内容に基づき記載しています。予めご了承下さいますようよろしくお願いいたします。

#共同研究および企業からの研究助成の状況について、応募者から非公表希望もしくは回答なき場合は斜線空欄にしております。

(第1回バイオビジネスコンペJAPAN:2000年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	大阪大学大学院 機能形態学講座(解剖学第二) 教授 遠山 正彌 氏	孤発性アルツハイマー病の早期診断法、治療法の開発	大手製薬会社、医療機器会社と共同研究
2	ワシントン大学 眼科 助教授 窪田 良 氏	培養網膜神経細胞を用いたスクリーニングサービス	大手製薬企業、光学機器メーカーなどと共同研究
3	大阪大学産業科学研究所 生体触媒科学研究分野 助教授 黒田 俊一 氏 岡山大学大学院自然科学研究科 助教授 妹尾 昌治 氏(第4回応募者)	タンパク質中空ナノ粒子を用いる極めて細胞・組織特異性の高いピンポイント遺伝子治療法及びDDS法	国内大手化学メーカー1社、米国海軍研究所等と共同研究
4	大阪大学大学院医学系研究科 バイオメディカル教育研究センター 腫瘍生化学 教授 中村 敏一 氏	癌浸潤・転移・血管新生阻止分子NK4/マリグノスタチンの製薬化	ガレニサーチ(株)、ディナベック(株)、日本全薬工業(株)、TripepAB、Rogodin と共同研究

他12件(非公表)

(第2回バイオビジネスコンペJAPAN:2001年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	大阪大学微生物病研究所 分子遺伝学研究分野 教授 野島 博 氏	発現特化型第2世代cDNAマイクロアレイ作製技術の事業化	バイオベンチャー企業(共同研究企業)からの研究助成。
2	奈良先端科学技術大学院大学 遺伝子教育研究センター 教授 河野 憲二 氏	TRECK法による各種病態モデルマウスの作製とその治療法の開発	製薬企業からの研究助成。薬品会社、大学、国立研究機関との共同研究。
3	アーカイラス・エンジニアリング(合) 福岡 隆夫 氏	金ナノ微粒子集合の局在化プラズモンに基づく新しい極小領域近赤外検出法	大学、国立研究機関との共同研究
4	(財)癌研究会 癌研究所蛋白創製研究部 芝 清隆 氏	多機能塩基配列デザイン法とマイクロ遺伝子重合法を用いた新しい人工タンパク質創製技術、MolCraftの開発	2社と共同研究
5	東京大学大学院新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻 助教授 上田 宏 氏	高速高感度な新原理免疫測定法の提案	富士フイルム(株)と共同研究 他3社と共同研究

6	大学ベンチャービジネスラボラトリー 細川 陽一郎 氏 ㈱プロテインクリスタル 池田 敬子 氏	レーザーマイクロプロセスにより結晶性タンパク質封入体を配列・固定した新規プロテインチップの開発	日本全薬工業㈱、他1社と共同研究
---	---	---	------------------

他2件(非公表)

(第3回バイオビジネスコンペJAPAN:2002年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況#
1	大阪大学大学院薬学研究科 応用医療薬科学専攻生物有機化学分野 教授 今西 武 氏	超機能的な人工核酸BNA類による遺伝子を標的とした包括的なゲノム創薬手法の開発	医療機器企業と共同研究
2	近畿大学農学部 教授 重岡 成 氏	形質転換技術による成長速度・生産性およびストレス耐性を強化した園芸植物および樹木の開発	
3	浜松医科大学産婦人科 小林 浩 氏	毒性のない内服可能な癌転移抑制活性を有する低分子物質の開発	3社と共同研究
4	㈱ライトニックス 福田 光男 氏	世界初、生体適合材料による遺伝子治療薬注入用微小システムの開発	3社と共同研究
5	大阪大学大学院薬学研究科 臨床薬効解析学分野 教授 東 純一 氏	「遺伝子情報に基づく個別化医療」の実現をサポートする情報、技術、人材を提供する	1社と共同研究
6	科学技術振興事業団 辻 紘一郎 氏 広島大学歯学部 基礎口腔医学講座 教授 加藤 幸夫 氏(第2回応募者)	幹細胞研究のための自動培養装置の開発・販売を間葉系幹細胞による再生医療の産業化の基盤にする。	5社と研究コンソーシアムを組成 DSファーマバイオメディクスと共同研究

他3件(非公表)

(第4回バイオビジネスコンペJAPAN:2003年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	北海道大学遺伝子病制御研究所 癌生物分野 教授 野口 昌幸 氏	セリンスレオニンキナーゼを標的とした新しいペプチド系抗腫瘍剤の開発	1社と共同研究

2	TSSバイオテック(株) (滋賀医科大学泌尿器科学講座 助教授 吉貴 達寛 氏)	プロテオミクスを利用した尿路上皮癌のための複合バイオマーカー開発	医薬品製造企業と共同研究
3	大阪大学大学院医学系研究科 ポストゲノム疾患解析学講座 大河内 正康 氏	シグナル伝達を直接反映する分泌型新規Aβ様ペプチド群を同定・機能解析しアルツハイマー病や癌の診断・治療薬を開発する	1社と共同研究
4	奈良先端科学技術大学院大学 遺伝子教育研究センター 小泉 望 氏	SSSシステムを用いた植物培養細胞によるバイオ医薬品の生産	1社と共同研究
5	(独)産業技術総合研究所 ライフエレクトロニクス研究ラボ 中川 誠司 氏	通常の補聴器が使用できない重度難聴者のための骨導超音波補聴器の実用化開発	リオン(株)と製品化を目指した共同研究

他3件(非公表)

(第5回バイオビジネスコンペJAPAN:2004年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	岡山大学資源生物科学研究所 教授 河合 富佐子 氏	耐酸性・アルミニウム耐性菌による酸性土壌の改良及び耐性遺伝子を導入した酸性雨に強い園芸植物及び樹木の育成	1社と共同研究
2	(独)産業技術研究所 ジーンファンクション研究センター チーム長 高木 優 氏	新規ジーンサイレンシングシステムCRES-T法を技術基盤とする機能性植物創生・実用化事業	1社と共同研究
3	松本歯科大学 教授 柴 肇一 氏 (第1回にも応募) (リジェンティス(株)取締役 研究開発ディレクター)	分割ポリリン酸ナトリウムの組織自己再生促進効果を利用した医薬関連製品の開発	1社と共同研究

他3件(非公表)

(第6回バイオビジネスコンペJAPAN:2005年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	北海道大学大学院水産科学研究院 教授 宮下 和夫 氏	海藻カロテノイド、フコキサンチンを用いた抗肥満食品	4社と共同研究
2	国立循環器病センター研究所 脈管生理部 部長 沢村 達也 氏	酸化LDL受容体LOX-1を指標・標的とした、診断・治療薬、機能性食品の開発	5社と共同研究
3	国際創造化学研究所 所長 櫻原 宏 氏 九州大学大学院・農学研究院 教授 古川 謙介 氏	常温瞬間脱ハロゲン化と微生物処理のハイブリッド方式による難分解性有害化学物質の高度分解システム	1社と共同研究

他1件(非公表)

(第7回バイオビジネスコンペJAPAN:2006年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科 助教授 藤本 健造 氏	光を用いた遺伝子操作法の開発及び新規バイオ産業の創出	3社と共同開発
2	山口大学 名誉教授 加藤 昭夫 氏	スギ花粉アレルギーに対する経口免疫寛容剤の開発	1社と共同研究
3	徳島文理大学大学院兼健康科学研究所 教授 部門長 杉 源一郎 氏	食用グラム陰性菌由来新規バイオ素材及びこれを用いた免疫増強機能性食品の開発	1社と共同研究
4	大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学 助手 谷山 義明 氏	細胞接着阻害物質に着目した新規急性心筋梗塞治療法の開発	1社と共同研究

他1件(非公表)

(第8回バイオビジネスコンペJAPAN:2007年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	(有)シリコンバイオ 事業開発本部長 関口 潔 氏 広島大学大学院先端物質科学研究科 教授 黒田 章夫 氏	日本発バイオ技術を用いたアスベスト検出技術開発と国際標準化戦略	DSファーマバイオメディカル(株)・インデックシステム研究所
2	(株)ピオスタ 代表取締役 高木 滋樹 氏 研究部長 巖原 美穂 氏	アトピー性皮膚炎動物誘発モデルを利用したアトピーを予防する化粧品基材	1社と共同研究

他5件(非公表)

(第9回バイオビジネスコンペJAPAN:2008年度)

他1件(非公表)

(第10回バイオビジネスコンペJAPAN:2009年度)

	応募者名	ビジネスプラン応募タイトル	共同研究および企業からの研究助成の状況
1	滋賀医科大学分子神経科学研究センター 教授 遠山 育夫 氏	ケト・エノール互変異性を利用したアルツハイマー病の新規診断薬	1社と共同研究